

令和6年度 第8回（11月）教育委員会定例会 会議録

日 時：令和6年11月25日（月） 15時00分～17時35分

場 所：村民センター 小会議室

出席者：教育長 清水 閣成 教育長職務代理者 田中 博美

委 員 千 菊夫・増澤 智代・平野真也

事務局：教育次長 藤澤 勇

書 記：本間 裕子 以上7名

傍聴人：なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

○抜けるような蒼い空の下、錦秋を味わう季節です。

学校職員へのフレックスタイム制度（案）が、県義務教育課から出されました。

勤務時間に係ることであり、県での条例改正に加え、村教育委員会において学校職員服務規程上に制度を盛り込む必要があります。

導入の可否の判断、導入の場合は学校職員服務規程の改正が必要になります。今後検討していくことになります。よろしくお願いいたします。

3 付議事件

- ・特になし

4 報告・確認事項

(1)中学生の休日の地域クラブ設立について

＜会議資料1＞

教育次長

○会議資料にて現時点での地域クラブへの補助について説明

- ・指導者謝金等

教育委員

○各地域クラブへの指導者謝金と併せ用具等の補助はどう考えていくのか。

教育委員

○会議資料の補助金の流れは、すっきりしていて分かりやすい。

○今まで、“わくわく” から Jr ユース・部活に用具などの補助があったが…

教育長

○“わくわく”ということではなく、“わくわく”を通して村からの補助があり、“わくわくの会費”は“わくわくの運営費”となっていると理解している。

教育次長

○現在のところ、指導者謝金について描いている。学校部活への補助との関係もあり、受益者負担をどう考えるかを含め、検討課題としていきたい。

(2)児童・生徒数について

＜会議資料2＞

※会議資料にて報告

(3)事故報告

＜会議資料3＞

※非公開

(4)各委員から（含第67回県市町村教育委員会研修総会報告）

＜会議資料4＞

※教育長・委員・教育次長より参加分散会（1～5）について報告

○長野県は公民館の設置率が全国 1。現在地区社協・子ども会活動等が営まれている。公民館を地域の中でどう活用していくかが村づくりの観点からも大事と思う。

○小学校にボランティアとして入った。担任がカッターの使い方について電子黒板をうまく使って教えていた。また教科書を拡大した授業も行われていた。こどもと教師が「いい雰囲気」を創り出している、と感じた。

(5)11月事業報告・12月事業計画について

＜会議資料5＞

※会議資料にて報告・確認

(6)南箕輪小学校北校舎改修工事について

＜会議資料6＞

○教育次長

※会議資料にて説明

・断熱パネルの設置に係り 工期延長の変更 12月定例議会へ

工期延長による費用の変更は、3月定例議会

(7)大芝荘を活用した文化財整理について

＜会議資料7＞

○教育次長

※会議資料にて説明

- ・ 大宗館文庫等を大芝荘で 11 月 19 日（火）より、虫干し・整理し、準備ができれば土器等を含めた展示会を行っていきたい。

(8)南箕輪村小中学校へのちらし等配布運用基準について

＜会議資料 8＞

○教育次長

※会議資料にて説明

- ・ 許可基準
- ・ 申請の手続き
- ・ 配布方法 等

(9) 12 月・1 月教育委員会定例会日程

12 月 23 日（月） 15：00 村民センター 小会議室

1 月 20 日（月） 15：00 村民センター 小会議室

(10)その他

教育委員

○登戸研究所平和資料館について資料紹介

- ・ 駒ヶ根市中沢小学校・中沢公民館隣
- ・ 陸軍登戸研究所が上伊那に疎開・研究内容等
- ・ 歴史の教訓を次の世代に

5 その他

6 閉会

以上